

## 平成 23 年度 暁木会 第 1 回役員会 議事録

1. 日 時 平成 23 年 5 月 18 日 (水) 18:30~20:30

2. 場 所 神戸センタープラザ西館 貸会議室 3 号室

3. 出席者 井澤会長、水口副会長、小畑副会長  
田中 KTC 理事、水池 KTC 理事  
濱村常任幹事、久保常任幹事、山口常任幹事、荒瀬常任幹事、  
古川常任幹事、寺谷常任幹事、野並常任幹事  
田村顧問、梶谷顧問、井料准教授 (大学代表)

### 4. 議事内容

#### 1) 総会報告・課題

① 学生表彰については、総会の中で実施する。これにより、“総会は短く、懇親会は長く”を基本にしていた時間配分を見直す。

⇒ 総会/18:00~19:20 懇親会/19:30~20:30

② 卒業 50 周年祝金贈呈は懇親会で行うこととする。

③ 卒業生の就職先を名簿 (総会での配布資料) に記載していただけるよう引き続き大学側へお願いする。

④ 支部報告には、ある程度 (1 支部 3 分程度) の時間を確保する。

#### 2) 年度行事予定

① 平成 23 年度の年度行事予定について、特に意見はなく了承された。

② 平成 23 年 6 月 9 日の第 17 回神戸大学・暁木会意見交換会へは、会長、副会長、常任幹事、KTC 理事全員の参加を基本とする。

③ 東京支部総会は 6 月 10 に開催される。暁木会からは井澤会長、大学から内山先生が出席予定。なお、本総会で桜井先生の土木学会功労賞受賞のお祝いも行われる。

#### 3) 大学意見交換会での提案事項

① 学生が暁木会に興味を持ってもらえるよう、暁木会用掲示板への暁木会ニュース以外の掲示も検討する。

学生に興味を持ってもらえるニュースにするため、大学側へ学生ニーズの調査 (ヒアリング等) をお願いする。

② 暁木会ニュースの記事として、大学側から「東日本大震災調査」について報告頂くことも検討する。

③ 大学側へ、卒業生の就職先を記載した総会資料の配布を要望する。

#### 4) 会費会員増強方策

- ① H22年度の会費登録会員増強の取組みにより、51名の新規登録者を確保した。H23年度についても、新規登録者50名獲得を目標に活動を行う。
- ② 「会費登録のメリット」があるような仕掛けを検討する必要がある。
- ③ (会費登録者が少ない)若い世代の会費登録を促進するため、若手のクラス幹事会の開催を検討している。若い人の意見を聞いてみるのも良い。
- ④ 卒業生は多いが会費登録者が少ない職場での勧誘を強化する取組みを検討する。

#### 5) 名簿更新について

- ① 名簿の記載事項を最新情報に更新するための取組みが必要。
  - ⇒ ・ 職場班による情報収集を強化する。少なくとも会社名だけでも名簿に掲載してもらおうようお願いしていく。
  - ・ 物故者情報についても、家族や職場から情報を提供してもらおうよう対応を検討する。
  - ・ 同窓会開催の際に入手する最新情報で名簿を更新する。
  - ・ K T Cに日付を入れて名簿資料の最新版管理ができないか聞いてみる。
- ② 4年に1度の名簿改訂時に全会員に送付している「変更通知票(はがき)」の回収率は10%程度であり、費用対効果が低い。今後もこの手法を継続することの是非を検討する必要がある。
- ③ メールを活用(名簿にメールアドレスを記載)することにより、変更通知の手間が軽減され、情報の最新化が進むのではないか。
- ④ 名簿内の数字(番地や電話番号)ミスがないように配慮する。

#### 6) 暁木会ニュースの目次案

- ① 桜井先生が土木学会功労賞を受賞された。このことについて桜井門下生である現職教官に原稿執筆を依頼する。
- ② 学生が読みたくなるような記事(就職活動体験記等)の掲載も検討する。
- ③ 平成22年度総会において贈呈された卒業50周年祝金を活用し、9回生が旅行をしている。この旅行記をニュースで報告いただく。

#### 7) その他

- ① 暁木会HPはタイムリーかつ継続的な更新が望まれる。

以 上